

# 顕微フーリエ変換赤外線分光光度計 (FT-IR)

## 装置の特徴

本装置は、主にプラスチックなどの有機物の分析を対象としております。特に、数十 $\mu\text{m}$ 程度の微小な試料を分析する際には、従来の手作業では困難であったサンプリングを補助するマニピュレータを備えており、マイクロプラスチックなどの分析に威力を発揮します。また、データベースを備えていることから、異物などの定性分析にも有効です。

## 装置構成・用途

### 【装置構成と特徴】

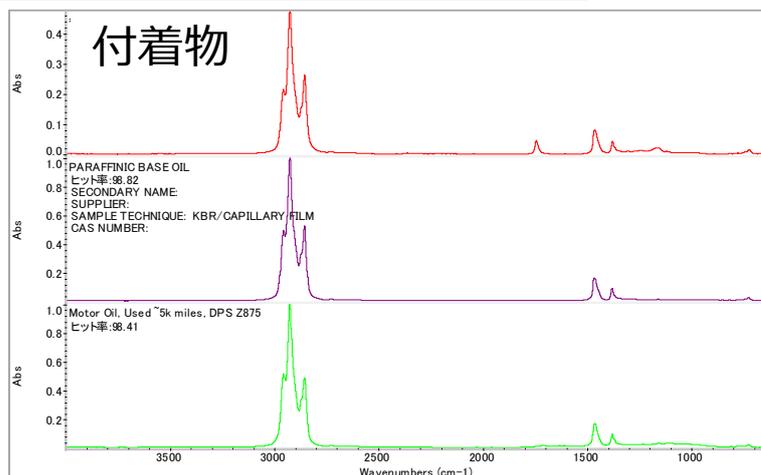
- ・サーモフィッシャーサイエンティフィック iN10MX (顕微) およびiZ10 (バルク用)
- ・多重反射水平状ATRアクセサリ
- ・微小試料用サンプリングマニピュレータ

### 【主な用途】

- ・有機物の定性分析。プラスチックやゴムなどの判別が可能
- ・接着剤などの反応状態解析
- ・微小異物の分析



## 付着異物 (液体) の分析例



付着物とデータベースとの比較

ヒット率	候補化合物名
98.82	PARAFFINIC BASE OIL
98.41	Motor Oil, Used ~5k miles, DPS Z875
98.38	Mineral Oil Cap. Film Between KBr Plates
98.16	Power Steering Fluid, NAPA (Std. 054)
98.05	Dapro DF-900

測定結果をデータベース (11,000以上のスペクトル) にて検索すると、主にオイル (油) がヒットしました。付着物は潤滑油などの可能性が考えられます。

## 問い合わせ

公益財団法人 岩手県南技術研究センター  
〒021-0902 岩手県一関市萩荘字高梨南方114-1  
TEL : 0191-24-4688 FAX : 0191-24-4689

代表者 : 理事長 佐藤 善仁  
担当者 ; 手島暢彦、志田亜裕実  
mail : tech-info@sirc.or.jp